



学校だより

No. 6 さいたま市立神田小学校
平成30年9月28日発行 Tel (853) 4377
URL: <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

人間性豊かで 21世紀を

たくましく生きる神田の子

・かしこく ・たくましく ・あたたかく

「神田米 収穫！」

9月28日金曜日、神田小学校にある小さな田んぼで、5年生が、たわわに実った「神田米」を収穫しました。これは、毎年5月、地域の方から大切な苗を頂いて、総合的な学習の時間に5年生が育てているものです。収穫したお米は、5年生児童自ら脱穀してこの後給食で全校児童に配膳されます。今から、美味しい「神田米」を頂くのが楽しみです。



「支える」

校長 内野 多美子

2学期が始まり1カ月が過ぎたある朝、職員室前で「おはようございます。」とある児童とあいさつを交わした時のことです。私が「背が伸びたね！」と声をかけると、その子は「校長先生。あのね、この間、算数のプリントで100点取ったんだ！その前の算数でも80点だったんだ！」とニコニコしながら教えてくれました。そして「ぼくね、生まれ変わったんだ！」と満面の笑みで胸を張って言ったのです。この言葉を聞き、私は、とてもうれしくなり笑みが自然にこぼれました。こんなふうにするまでには、きっとたくさん努力をしたことでしょう。

子どもが成長したことを自覚する時、それは自分の努力だけでなく、友達や家族、先生などの周りの人の励ましによるものが大きいのではないのでしょうか。もちろん、学習にしても学校生活にしても、うまくいくこと、成長することばかりではないかもしれません。うまくいかない、もう嫌だと思ふこともあるかもしれません。それでも、周りの大人をはじめ、みんなが「あなたの、君の、ここがいい！」「がんばっているね！」と励まし温かく見守ること、そして、ほんの少しの成長でもタイミングを逃さず「すばらしい！」「できるようになったね！」と褒めることが、子どもの成長を支え、子ども自身が「生まれ変わった。」と成長を自覚することにつながるのだと思います。

実り多き秋。教職員一同、子ども達一人ひとりが、一回りも二回りも大きくたくましく伸びていけるよう支え励ましてまいります。ご家庭でも、引き続き子ども達の成長を支えていただきますようお願い申し上げます。